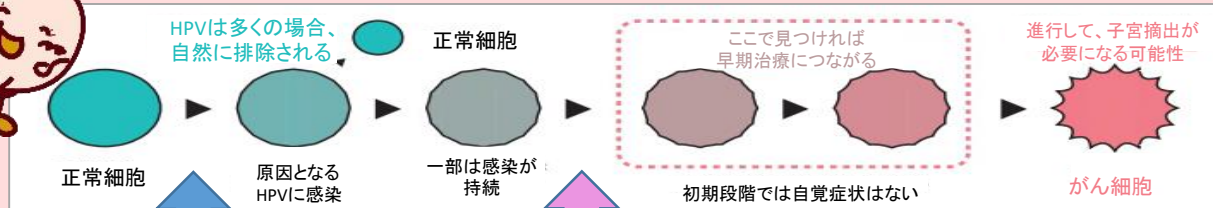


子宮頸がん(HPV)予防接種

20代～30代
若い世代に急増！！

子宮頸がんってどんな病気？



予防接種で
5～9割 感染予防！

子宮頸がん検診で
早期発見！

がん検診の詳細や受診券の
再発行等は、市ホームページへ。



- ▶ 子宮頸がんはヒトパピローマウイルス（HPV）の持続的な感染で起こる病気です。HPVの感染はほとんどが性的接触によると言われています。子宮頸がんは、赤ちゃんが産めなくなるなど、若い女性の**妊娠や出産**の可能性、**健やかな日常生活を奪うがん**と言えます。

子宮頸がんの
原因となるウイルスを
5割～9割予防！

子宮頸がん(HPV)予防接種

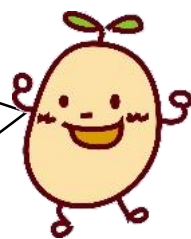
定期接種の対象は

中学1年生～高校1年生の女性ですが、

キャッチアップ接種として

平成9年4月2日生まれ～高校2年生の女性も

令和7年3月31日まで無料で受けられます！



岡崎市健康・食育キャラクター まめ吉

- ▶ 岡崎市ではこの年代の女性に子宮頸がん（HPV）予防接種の接種券を送付しています。
- ▶ 自費での接種の場合は、**約40,000円～100,000円**の接種費用がかかります。**無料**で受けられるこの機会に、感染予防としてぜひ接種をご検討ください。

※ キャッチアップ接種とは子宮頸がん（HPV）予防接種を積極的に勧めしていなかった時期に接種機会を逃した可能性があるかたを対象とした期間限定の制度です。

※ キャッチアップ接種の対象者が令和3年度までに自費で接種された場合の払い戻しは令和7年3月31日まで。

※ 定期接種では、中学1年生～高校1年生の女性が接種券を提示することで子宮頸がん（HPV）予防接種を無料で受けられます。小学校6年生とキャッチアップ接種に切り替わる高校2年生は、接種前に下記担当へお問い合わせください。

【接種券の再発行、その他お問合せ先】

岡崎市保健所ワクチン接種推進室

TEL：0564-23-6714 FAX：0564-23-6808

制度の詳細は
市ホームページへ⇒

